メリーさんの牛

ざらめ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

メリーさんの牛

【コード】

N93090

【作者名】

ざらめ

【あらすじ】

昔、フランスにメリーという女の子がいました。

昔、フランスの田舎にメリーという娘がいました。メリーの親は、牧場を営んでいて、メリーもたまたま手伝いをしていました。

しかしある日、幸せに暮らしていたメリー達を、悲劇が襲いました。メリーの父親が、病気で死んでしまったのです。メリーと母親は悲しみました。しかし、母親はたいそう美しかったので、すぐに、半ば無理矢理、遠い所で大牧場を営んでいる男と結婚させられてしまったのです。なので、メリーの父親の牧場もその男のものになったのですが、男は、その牧場の仕事を、全てメリーに任せただけです。そのくせ、メリーが仕事で失敗をすると、ご飯を食べさせてくれないのでした。そうして、メリーはどんどん痩せ細っていきました。そんなある日、メリーは、牛を散歩させるよう言われました。メリーは大きな牛が逃げないように、紐でつないで、ゆっくり歩きました。しかし、歩き出してすぐに、牛は、走り出して、紐が切れてしまいました。

家に帰って、メリーは泣いて男に謝りました。しかし、男はご飯を与えなかった上に、メリーを鞭打ちました。

その夜、メリーは、死にました。

男は、メリーは、の葬式を簡単に済ませ、また、何事もなかったかのように過ごし始めました。

しかし、メリーが死んでから一月たった頃、急に、家畜が死に始めました。餌を食べずに痩せ細り、苦しげな表情をして、死んでいくのです。そして、家畜は全て死に絶えてしまいました。しかも、その次の日、男はばったり倒れ、死にました。

原因は誰にも説明されていません。今に、なっても……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9309o/>

メリーさんの牛

2010年11月15日06時42分発行